



歩行特化型デイサービスリアクラ

運営推進会議

第1回

2023/12/1

本日の次第

- ・ 事業運営の基本方針
- ・ 日常サービスの提供内容
- ・ 利用者の構成
- ・ 事故報告
- ・ 利用者の健康管理に関する取り組み
- ・ 地域での取り組み

事業運営の基本方針

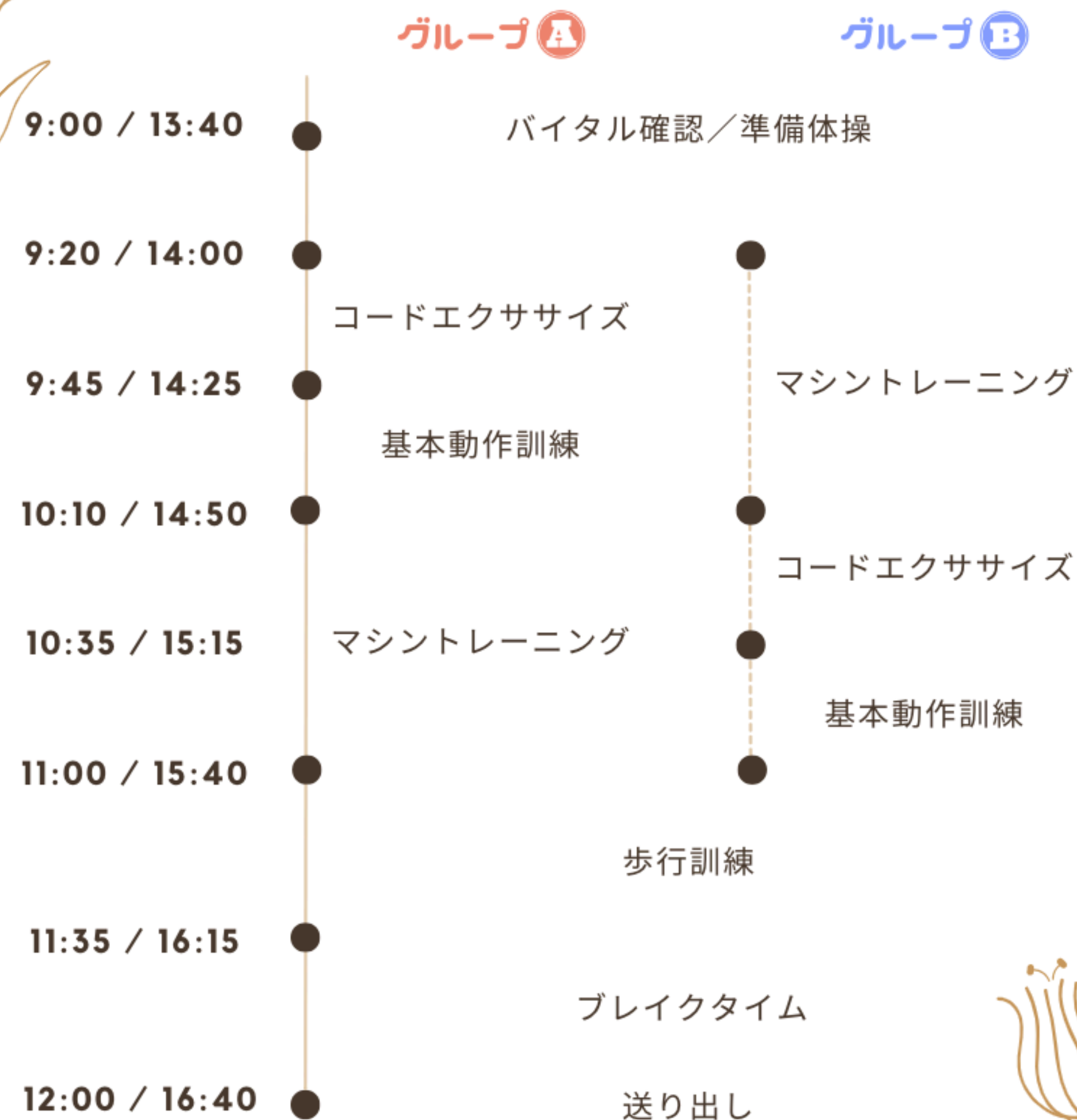
- 要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう生活能力の維持または向上を目指し、必要な日常生活上の世話及び機能訓練の援助を行うことによって、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的及び精神的な負担の軽減を図ります。
- 豊田市、地域包括支援センター、居宅介護支援事業所、地域の保険医療・福祉サービス機関と連携を図り、総合的なサービス提供に努めます。

日常サービスの提供内容

日常サービスの提供内容

- 身体機能評価
- コードエクササイズ
- 基本動作訓練
- マシントレーニング
- 歩行訓練

リアクラ 1日の流れ

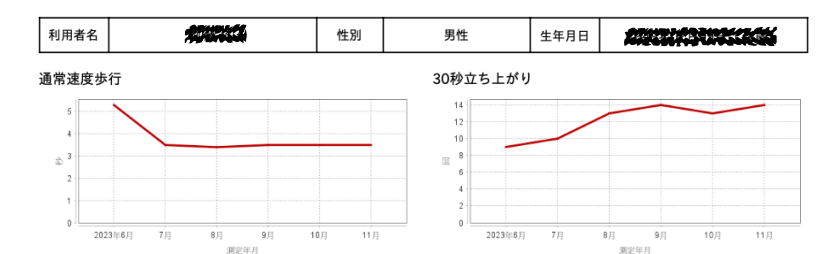
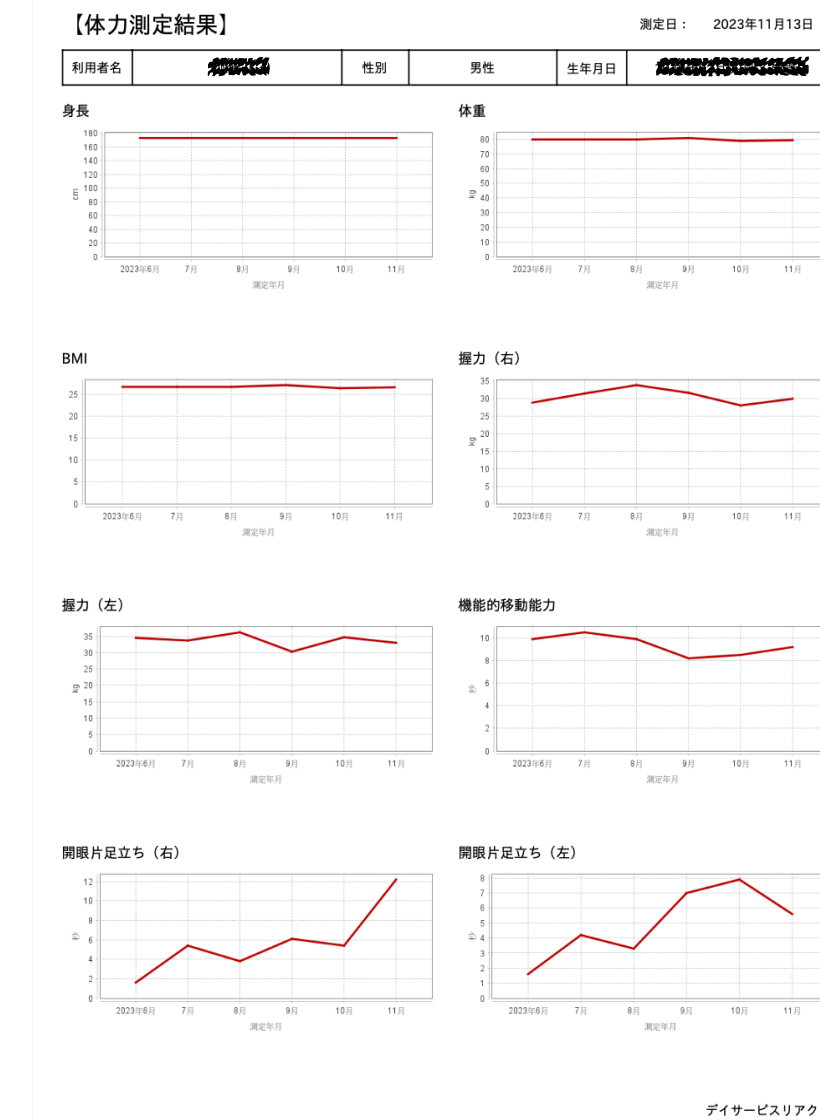
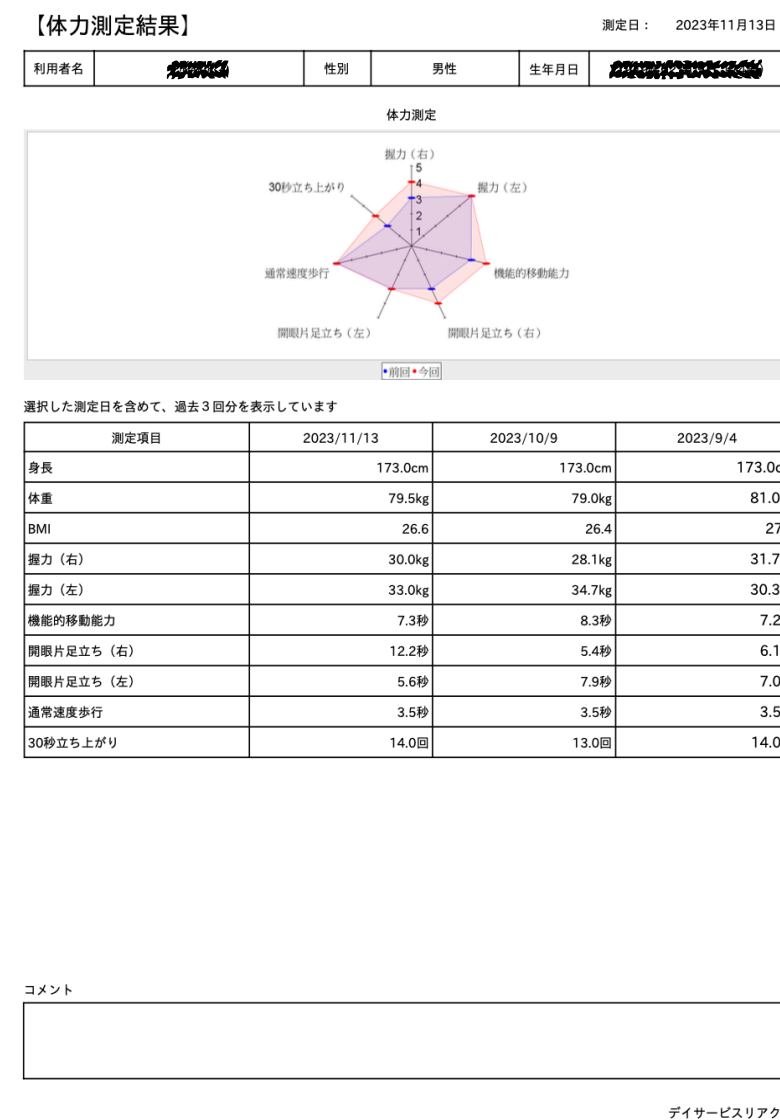
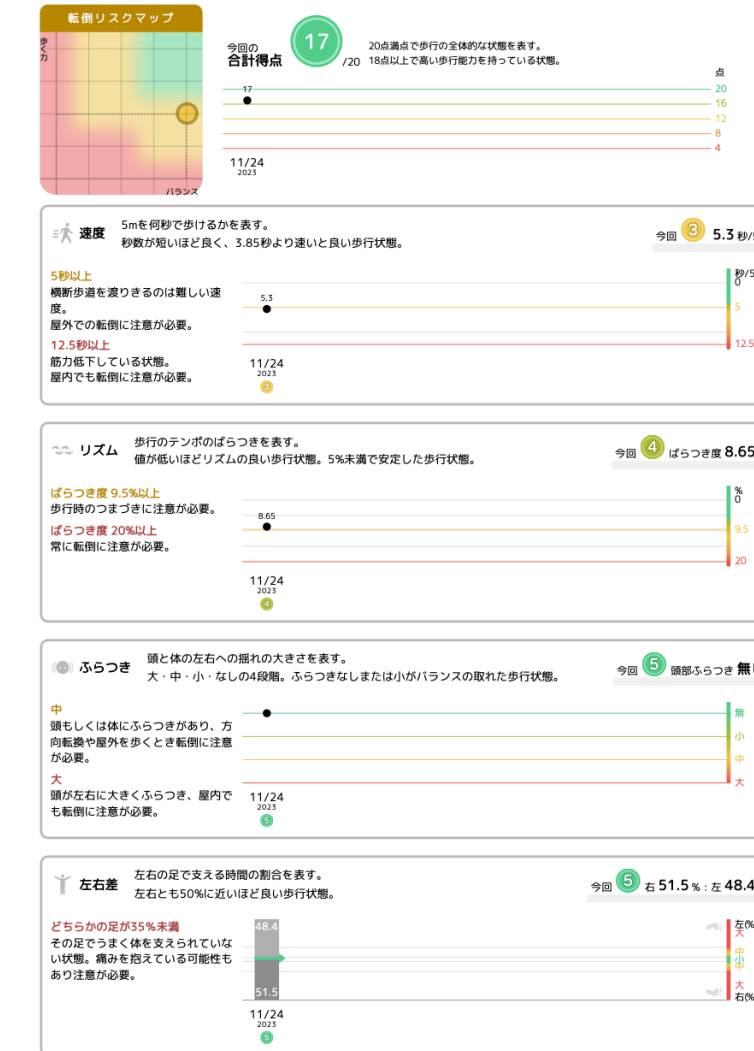
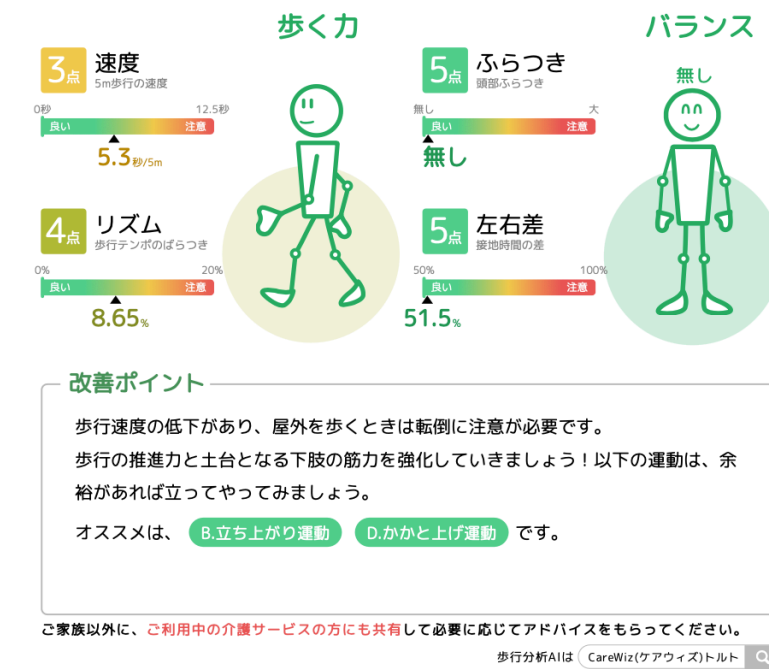


各練習間で適宜給水や休憩をとり、個人のペースに合わせて行います！
体調が良くない時は決して無理をしないようにしましょう！
体調に異変を感じた際はスタッフにお声掛けください！

身体機能評価

- 月一回、全利用者の身体機能評価を行い、身体能力の推移を確認

- 日常生活動作の困りごとに対して、何を意識して行くと良いかのアドバイスを実施



コードエクササイズ

- ・ 20分間のエクササイズを実施
- ・ 利用者の身体機能に合わせてグループ編成を行い、
 - ①起立/着座動作メニュー
 - ②立位バランスメニュー
 - ③歩行機能改善メニューを提供



基本動作訓練

- 歩行機能改善に必要な要素を分解し、個々の機能改善に必要な筋力訓練メニューを20分間で提供
- 背筋群を中心とした体幹の強化、抗重力筋である股関節伸展筋群／膝関節伸展筋群／足関節底屈筋群の強化を中心に実施
- 自宅でも行える内容に限定し、自主性の促しを行う



マシントレーニング

- 45分間で2～3種の機器を各10分実施の目安で提供
- 個々の必要性合わせて療法士が機器の選択・設定を実施
- 筋力強化系2種、有酸素運動系2種、リラクゼーション系2種を組み合わせて提供



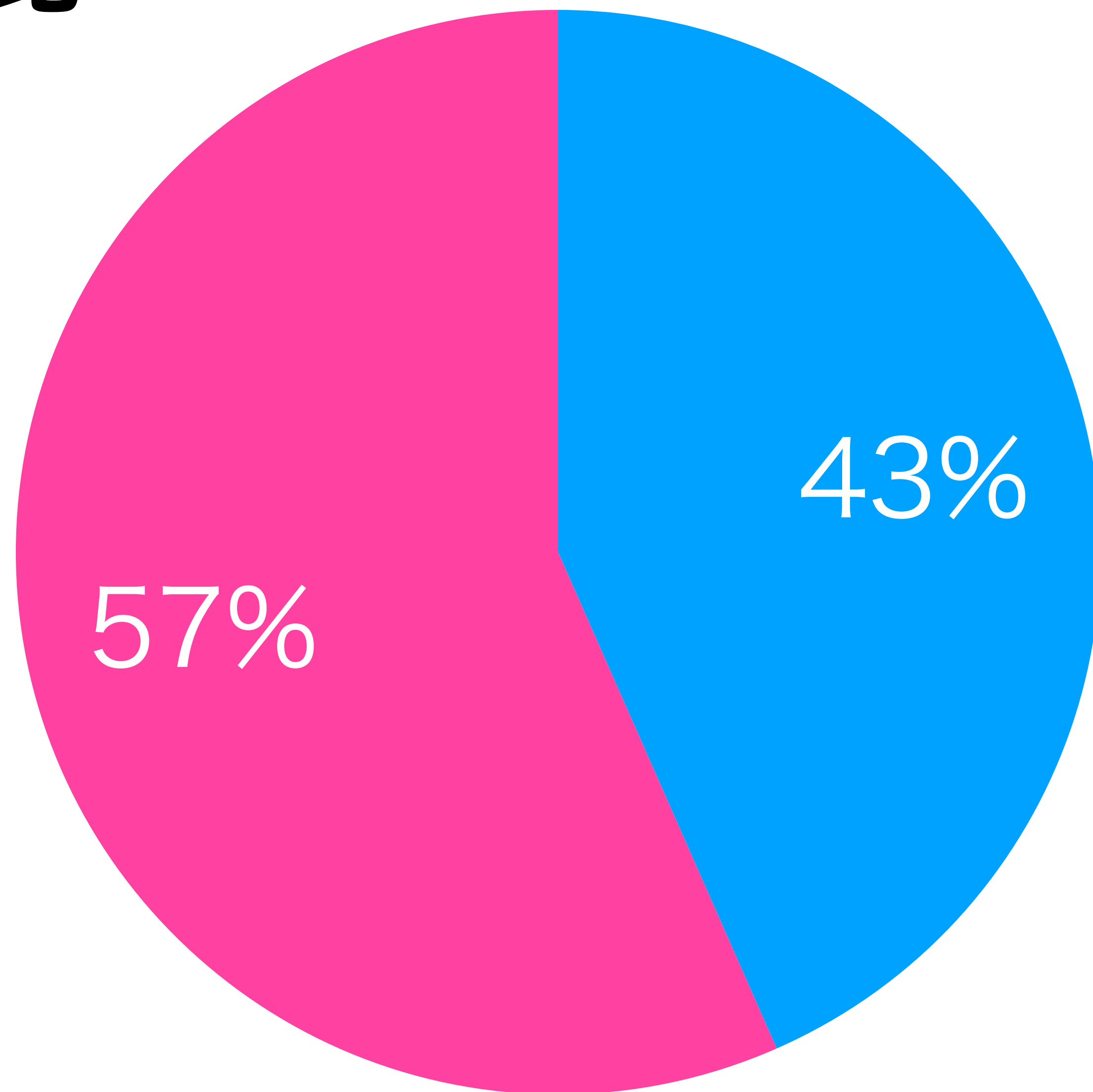
歩行訓練

- 30分間の訓練時間を6人以下の小集団で実施
- 歩行訓練メニューの中から個々のニーズに応じた指導を実施
- 歩き方の修正や転倒予防のための歩行訓練、実場面歩行のための屋外歩行(事業所敷地内が中心)を実施
- 時期に応じて中距離歩行の実施



利用者の構成

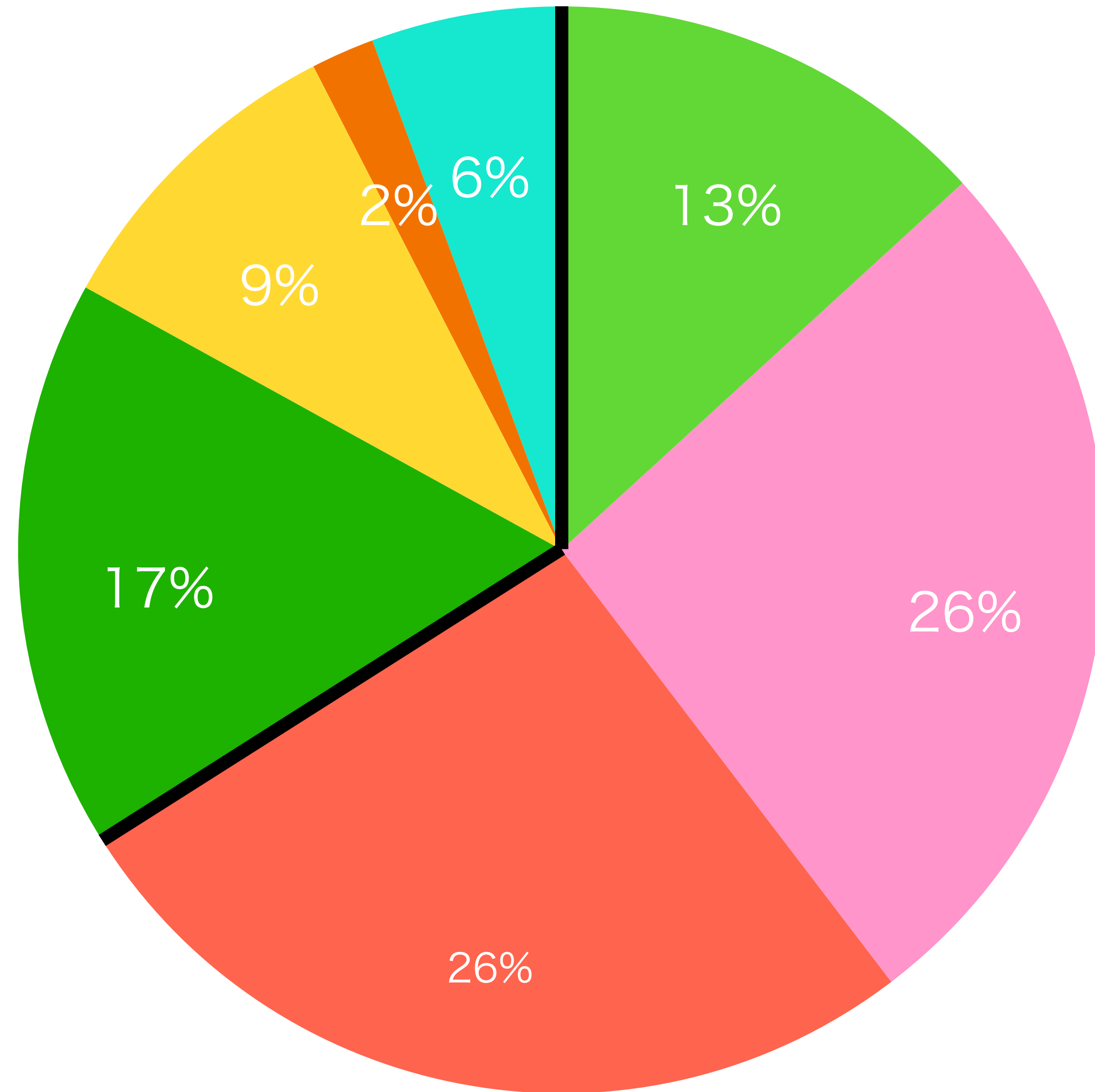
利用者男女比



11月末現在

要介護度

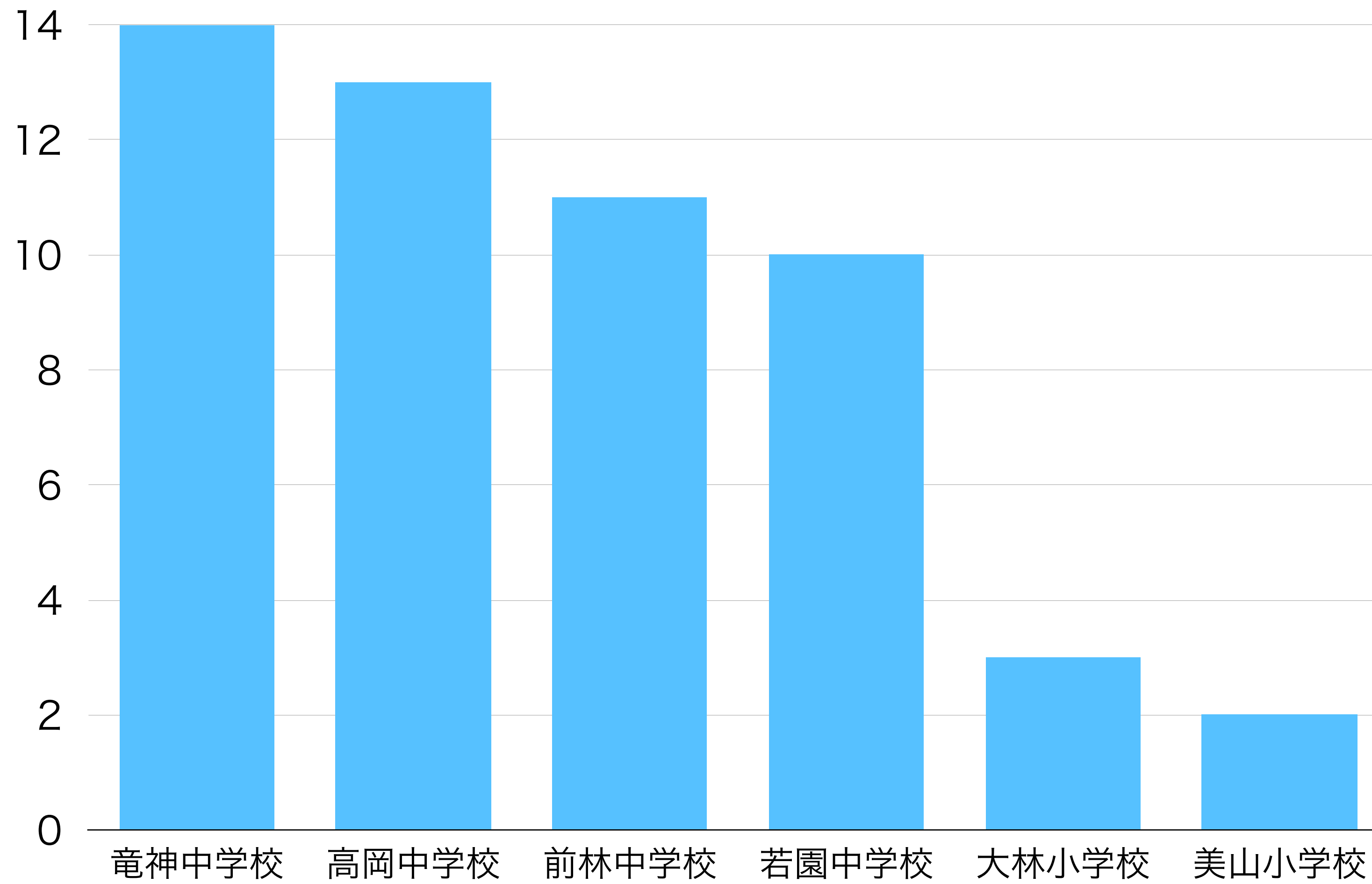
- 要介護 1
- 要介護 2
- 要介護 3
- 要介護 4



- 事業対象者
- 要支援 1
- 要支援 2

11月末現在

地域別利用者



11月末現在

事故報告

日付	事故内容	是正案
9/11	<p>T・T様のお迎え前に連絡することとなっていたが、LINEWORKS登録の番号が誤っており、送迎スタッフが別の番号にかけてしまった。</p>	<p>転機後の確認を行う。電話連絡が必要なスタッフは予めその番号が合っているかを確認する。</p>
9/12	<p>N・A様 デイサービスの送迎後、利用者を玄関まで見守りで送る。利用者自身がドアを開けようとして、鍵がかかっていたため何度かドアを叩く。スタッフが呼び出し音を押して、一緒に待機する。「ご家族さまも出てくるまで、時間がかかるから待ってましょう」と声かけをする。上記の件について、ご家族様から連絡あり。また送迎時間が日によって違うことも報告があり。</p>	<p>帰りの送迎の際に、時間をご家族様に電話する。呼び出し音の隣で、利用者本人とスタッフでドアが開くまで待機する。</p>

日付	事故内容	是正案
9/15	<p>窓際へ移動する為、椅子から立ち上がり、移動する際、右後方にふらつきお尻から転倒され、床で後頭部を打ってしまう。</p> <p>その際、利用者は杖は右手で使用し、スタッフが左側方から見守りをしていた。ふらついた際、介助者が介助を行うも制止しきれず転倒してしまう。その後、血圧測定行う。</p> <p>BP:135/72 P:87</p> <p>外傷確認し、後頭部に赤みあり。臀部、背中は痛み、赤みは無し。右股関節部の可動時痛なし。</p>	<p>自室内歩行器歩行の方。施設内での歩行手段を歩行器歩行に変更する。</p>
9/19	<p>O・N様 エルゴメーターによるマシントレーニング完了後、降車する際にバランスを崩しエルゴメーターごと転倒。その際スタッフの視線が利用者から切れており、利用者の降車場面を見ているスタッフはいなかった。降車する際の声掛け等を行っておらず、利用者のタイミングに任せて使用されていた。</p> <p>対応： 利用者本人に背部や接触状況を確認し、接触部位に傷・発赤が無いことを確認。血圧が安定してきたところで、多動運動を行い疼痛の有無を確認。経過観察とする。</p>	<p>エルゴメーターの重心が高く支持面が狭いなど不安定さあり。降車する際はエルゴメーターを足で押さえるなどし、エルゴメーターが動かないよう配慮する。また、降車のタイミングが近い時にスタッフが離れる場合は、事前にエルゴメーター上で待機して欲しい旨の声掛けを行うなどし、独力での降車とならないよう注意喚起を行う。</p>

日付	事故内容	是正案
11/8	<p>I・I様お迎えの際、 ノアでは通行不可能な道へ入ってしまう。 角のお宅の駐車場で切り返しをさせていただいた際、 石に左ドア下部を擦ってしまう。</p>	<p>契約時に通行不可能・困難な道路の確認と共有</p>
11/16	<p>送迎スタッフがお迎えに行った際、今日はお休みの旨 伝えられる。送迎スタッフより報告者へ確認の連絡あり。 提供票を確認したところお休みとなっていた。 カイポケ上で変更したのみでLINE Works上での変更及び 周知ができていなかった。</p>	<p>提供票でお休みの変更があった際、同時にLINE Works上での変更とその理由についても併せて投稿する。</p>

利用者の健康管理に対する取り組み

- 熱中症予防に対して：

提供サービスの各提供間での飲水の促し。

- 感染症予防に対して：

飛沫感染予防としての施設内でのマスク着用の促し。

接触感染予防としての手指消毒の促し、適切な手洗い方法の啓発。

地域での取り組み

- つつみ園包括支援センターによる依頼にて認知症カフェへの参加
～歩行による認知症予防効果について講演～
- 今後地域向けの啓発活動を行っていく予定。依頼があれば地域向けの講演活動は積極的に実施の予定。